



骨寺村の一番奥まった高所にあり、絵図の上部に強調して描かれています。天台宗の本山延暦寺の地主神である白首山王神を祀った場所と考えられています。 ※危険な悪路のため立入禁止です。



発掘調査によって、竪地された平坦面と掘立柱建物の痕跡が確認されました。12～13世紀の土器と陶器が出土しており、荘園時代の生活の跡と考えられています。



北側に連なる山並みの東の端を逆柴山といい、その尾根付近に慈恵塚があります。現在は、江戸時代に築かれた石祠などが残っています。 ※私有地のため立ち入るにはガイドの同行が必要です。



絵図の西端に描かれている「駒形」(須川岳)を拜むための神社です。絵図に描かれている穴所宮と考えられています。



戦国時代の山城で、空堀などの跡がうかがえます。本寺十郎左衛門の居城と伝えられており、荘園の終末を示す遺跡です。 ※私有地及び危険な悪路のため立入禁止です。



慈恵塚の山裾にある神社で慈恵大師を祀っています。 ※私有地のため立ち入るにはガイドの同行が必要です。



発掘調査によって、13世紀の中国産青磁碗の破片が出土しています。江戸時代の建物跡も発見され、伝承にある梅木屋敷との関連が想定されます。



絵図に描かれている場所の一つであり、近年の研究では栗駒山(須川岳)を拜むための施設であったとされています。 ※私有地のため立ち入るにはガイドの同行が必要です。



絵図で中澤と記されている浅い谷筋です。絵図には谷の頭部に手那根社(水神を祀ったとされる)が描かれています。場所は特定されていません。



山岳信仰の聖地だったと考えられている場所で、西に山王山、眼下に荘園を望めたとされています。絵図に描かれており、当時の村の北境でした。 ※私有地及び危険な悪路のため立入禁止です。



北側の山の中腹にある岩窟で、絵図に描かれています。高さ3m、奥行き13mの洞窟で、修験者の活動の場所であったと考えられています。 ※私有地のため立ち入るにはガイドの同行が必要です。



白山社は、白山比咩神を請い迎えたところろろです。石川県の白山比咩神社は中世には比叡山の末院となり、白山神人は天台宗勢力の伸張のために活躍しました。 ※私有地のため立ち入るにはガイドの同行が必要です。



骨寺村荘園遺跡 散策マップ

—かつてここは「骨寺村」と呼ばれた中尊寺の荘園でした—

骨寺村のドクロ伝説

鎌倉時代の『撰集抄』という仏教説話集に、平泉郡にいた一人の娘が、天井裏のドクロから法華経の読み方を習い、その後ドクロを逆柴山に葬ったという話があります。そのドクロは、比叡山の高僧第十八代座主の慈恵大師良源で、葬った場所が後に慈恵塚になったと古くから本寺地区では伝えられています。

このことが、骨寺村という名前の由来であるともいわれています。

わしが案内いたそう!



—関市巖美町本寺地区全景

ようこそ「骨寺村」へ! ここには中世から続く日本の原風景があるのじゃ 骨寺村荘園の今と昔を伝える見学施設のご案内

骨寺村荘園交流館【若神子亭】



骨寺村荘園遺跡内にあるガイダンス施設です。骨寺村荘園遺跡の歴史と魅力を紹介する展示棟と、レストラン・産直コーナー・研修室を備えた管理棟があります。

開館時間	9:00~17:00 ■産直コーナー 9:00~17:00 ■レストラン 11:00~15:00
休館日	毎週火曜日(祝日の場合はその翌日) 12月29日~1月3日
入館料	無料 レンタルサイクル 1台:300円
駐車台数	普通車:46台
電話番号	0191-33-5022 (FAX兼用)
所在地	〒021-0101 岩手県一関市巖美町字若神子241-2

骨寺村荘園休憩所【古曲田家】



骨寺村荘園遺跡内にある古民家を改修した休憩所です。昔の農家建築の雰囲気を感じながら、どなたでも自由にくつろぐことができます。なお、シャワー室も備えています。

開館時間	9:00~17:00 ■喫茶営業 10:00~15:00
休館日	毎週水曜日(祝日の場合はその翌日) 12月29日~2月末日
入館料	無料 シャワー室 1人1回100円
駐車台数	普通車:37台
電話番号	0191-39-2930 (FAX兼用)
所在地	〒021-0101 岩手県一関市巖美町字駒形154-3

一関市博物館



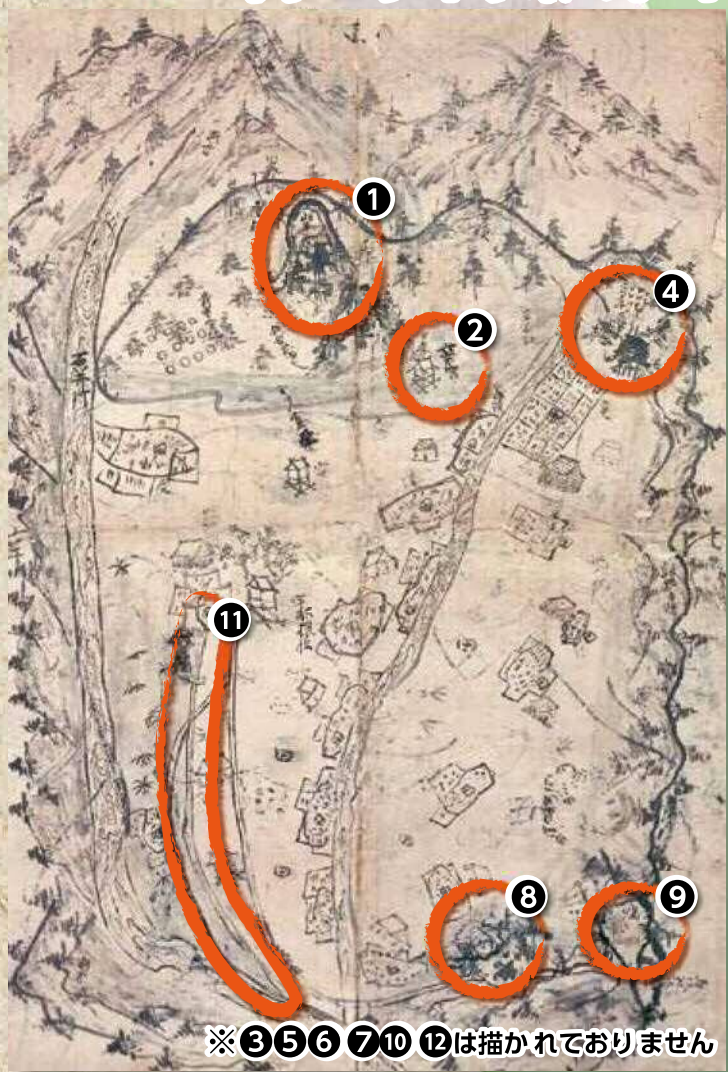
道の駅巖美浜に隣接していて、骨寺村荘園遺跡に関する資料を展示しています。その他にも一関地域の歴史と文化の変遷を解りやすく学ぶことができます。

開館時間	9:00~17:00 ※入館は午後4時30分まで
休館日	毎週月曜日(祝日の場合はその翌日) 12月29日~1月3日
入館料	一般300円 高校・大学生200円 小・中学生無料 20名以上の団体割引あり
駐車台数	普通車:105台 大型バス:10台
電話番号	電話:0191-29-3180 FAX:0191-33-4006
所在地	〒021-0101 岩手県一関市巖美町字沖野々215-1

この絵図は
国の重要文化財に
指定されているのじゃ

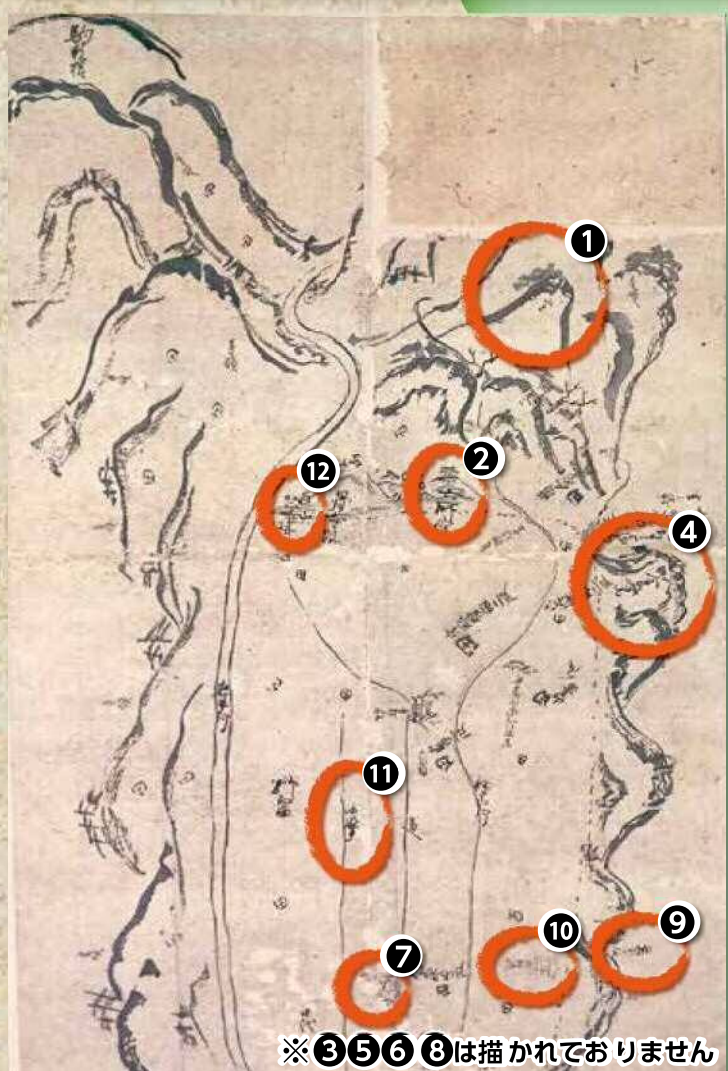
奥国 陸骨寺村絵図

散策コース案内



※35671012は描かれておりません

在家絵図(詳細絵図) 中尊寺蔵



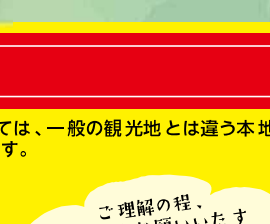
※3568は描かれておりません

仏神絵図(簡略絵図) 中尊寺蔵



- 凡例
- トイレ
 - 駐車場
 - 情報(骨寺村荘園交流施設)
 - ビューポイント
 - 車での見学(国・県道のみ)
 - バス停

散策コース
スタート・
ゴール地点



- 要害コース** (距離: 約2km 所要時間: 約40分)
- 360度周囲の景観を眺望することができ、昔ながらの小区画の水田や地形に沿った曲線のあぜ道と土水路を見ることができるコース。
- 若神子コース** (距離: 約2.5km 所要時間: 約50分)
- 絵図に描かれた山並みを目の当たりにすることができ、地形に沿った田んぼの配置や田越しの灌漑を見ることができるコース。
- 駒形コース** (距離: 約3km 所要時間: 約60分)
- 絵図に描かれている山並みの裾の道を通り、駒形根神社から眼下の田園風景を眺め、最後は中道を通って絵図の世界を体感することができるコース。
- ※途中、疲れた時など、骨寺村荘園休憩所へ立ち寄ることができます。
※所要時間は目安です。
※要害コース、駒形コースはサイクリングコースもあります。【レンタルサイクル: 300円/台】

有料ガイドのご案内

ガイドの予約は、原則として前々日の午後3時までにお問い合わせいたします。

料金: 2時間まで3,000円(15人まで)
1時間を超える毎に1,000円加算

予約先: いわいの里ガイドの会
電話: 0191-48-5888
FAX: 0191-48-5889

見学に当たってのお願い

骨寺村荘園跡内では現在も人々の生活と農業が営まれています。ご見学に当たりましては、一般の観光地とは違う本地区の事情をご理解いただき、以下の①~⑥のことにご配慮いただきますようお願いいたします。

- 車の通行: 国道・県道以外への車の立ち入りはご遠慮ください。
- 駐車場: あらかじめ指定された駐車場(マップ上のP)をご利用ください。
- 徒歩での見学: 田畑や屋敷内には立ち入らないでください。
- トイレ: 骨寺村荘園交流館(若神子亭)・休憩所(古曲田家)のトイレをお使いください。
- ゴミ: ゴミはお持ち帰りください。
- 熊・マムシの出没、落石等の注意: 本遺跡は人と豊かな自然とのバランスに支えられています。野生動物との接触など注意が必要です。

